

ニュース

林野庁長官感謝状が送られました 川島町立 出丸小学校



平成27年度野生生物保護功労者表彰（主催：環境省・公益財団法人日本鳥類保護連盟）において、以前より荒川ハンノキプロジェクトを継続している出丸小学校に「林野庁長官感謝状」が送られました。

同校では、平成13年度から14年間にわたり荒川ハンノキプロジェクトに参加しています。（同プロジェクトの詳細は以下をご覧ください）。三ツ又沼ビオトープや自然学習における活動が高く評価され、今回の感謝状受領にいたしました。おめでとうございます！

荒川ハンノキプロジェクト & 荒川の草花を育てようプロジェクト

川島町立 出丸小学校と上尾市立 太平中学校 科学部の皆さんが荒川の自然に関する環境学習を行いました。

◆荒川ハンノキプロジェクトは、埼玉県の蝶「ミドリシジミ」のために、三ツ又沼ビオトープにハンノキの林を取りもどすプロジェクトです。荒川の草花を育てようプロジェクトは、外来植物*が増えるのをおさえるために、三ツ又沼ビオトープ周辺にもともと生えていた野草を増やす取り組みです。サポーター事務局では、この取り組みに参加する企業・団体・学校を募集しています。

※外来植物：外国から持ち込まれた植物

野外授業

川島町立 出丸小学校 5年生・6年生 7月7日（火）

5年生が授業で初めて三ツ又沼ビオトープを訪れました。サポーターから三ツ又沼ビオトープのできた経緯についてお話を聞きました。6年生は、ハンゲショウなど初夏の三ツ又沼ビオトープの自然観察をしました。



出丸小学校

講話

上尾市立 太平中学校 科学部 6月12日（金）

三ツ又沼ビオトープができた経緯や荒川ハンノキプロジェクトの大切さについて、サポーターからお話を聞きました。



太平中学校

みんなで守ってます

三ツ又沼ビオトープに残された荒川の貴重な自然を守るために、いろいろな方々が三ツ又沼ビオトープに関わっています。

保安全管理を体験

埼玉県立 いずみ高等学校

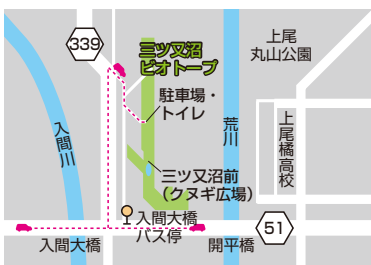
6月17日(水)に生物サイエンス科2年生が三ツ又沼ビオトープで実習を行いました。この日は、普段のサポーターが実施している作業を体験するため、外来植物のオオブタクサやセイタカアワダチソウ(ともに北米原産)を抜き取りました。



行ってみよう! やってみよう! 荒川の草花を観察しよう

夏から秋にかけて、三ツ又沼ビオトープでは野草が色とりどりの花を咲かせます。美しい荒川の草花を守るために、サポーターや学校、団体の皆さんが外来植物の抜き取りなどの保安全管理作業をしています。

学校や企業、団体で自然観察会や自然を守るための活動がしたい! という方は、サポーター事務局までご連絡ください。活動のお手伝いをいたします。



【三ツ又沼ビオトープ】

上尾市と川越市、川島町のさかい目にある、荒川の豊かな自然が守られている場所です。いつでも、だれでも自然に親しむことができます。

※入間大橋バス停から徒歩約20分

【環境サポーター大募集!】

自然を守る作業や自然学習の指導をする「あらかわ市民環境サポーター」を募集しています(荒川上流河川事務所内のサポーター事務局にて登録)。地域の自然を守るためには、地域の方の力が欠かせません。自然が好きの方、荒川が好きの方、体を動かしたい方、色々な人と交流したい方、ご連絡をお待ちしています!